

GHG(温室効果ガス)排出量算定・可視化ソリューション「Zeroboard」

GHGデータの算定・可視化を入り口に、これからのESG経営をゼロボードが支援します

このような
課題は
ありませんか？

- GHGの算定・可視化に苦戦している
- サプライヤーからの一次データ収集が進まない
- 国内環境法令と金融市場向けの開示で多重管理が発生
- 可視化はできたければ、どこから削減すれば良いかわからない

「Zeroboard」ならGHG排出量算定・開示業務の
効率化・高度化・削減管理がすべて実現できます



サプライチェーン排出量の算定

- AI-OCR/データ取込機能等の各種機能を活用し、煩雑なデータ処理を効率化
- ISO14064-3に基づく妥当性確認の証明書受領済



カーボンフットプリント(CFP)の算定

- ライフサイクルによる積上法、組織算定結果に基づく按分法など、幅広い算定方法に対応
- BOM取込機能による効率的な算定



ダッシュボードによる削減管理

- 視認性の高いダッシュボードによるGHG排出量の削減管理やコスト対効果のシミュレーション機能
- 省エネ法、温対法など既存環境法令に対応したレポート

※1：グループ企業を含む導入社数累計：6000社以上

※2：経済産業省が主管を務めるカーボンフットプリントの算定・検討等に関する検討会への代表渡歴の参加、Global Reporting Initiative(GRI)のGlobal Sustainability Standards Board(GSSB)への弊社メンバー待場の就任、他多数



- 認証取得組織：株式会社ゼロボード
- 認証登録範囲：CO2排出量の算出・可視化から削減のためのソリューション提供に関するクラウドサービスの開発提供/サステナビリティ経営におけるコンサルティング

ICMS-SR0549 / JIS Q 27001

「Zeroboard(ゼロボード)」 が選ばれる理由



業界随一の導入企業数！※1

各種コンソーシアム等に参加、
ルール策定から参画して業界をリード※2

CFP/TCFD/CDP/SBTなどの専門家が多数在籍。多彩なコンサル支援が可能

株式会社ゼロボード

〒108-6310

東京都港区三田三丁目5-27

住友不動産三田ツインビル西館10階

E-mail：customer@zeroboard.jp



VERIFIED on Jan-21, 2022

- 妥当性確認対象範囲：GHG排出量算定・可視化クラウドサービス「zeroboard」(2022年1月リリース版)
- 妥当性確認概要：ISO14064-3に準拠したSOCOTECにおけるGHG情報システム保証手順に基づいて基準を満たしていることの妥当性確認を実施